

平成 2 9 年度 匝 瑛 市 市 民 提 案 型 事 業 実 績

No.	市民提案型事業名	事業区分	提案団体	事業概要
1	健康で長寿をめざす市民の会	1	健康で長寿をめざす市民の会	<p>高齢者の健康寿命を延ばし、自立した生活が続けられるよう広く市民に呼びかけ、ウォーキングを中心とした様々な活動に取り組む団体を設立する。</p>
2	共興地区を守る会 地域防災力強化事業	2	共興地区を守る会	<p>当該会は、3.11 大震災の経験から組織された自主防災組織であり、以来、地域ぐるみで防災訓練等に取り組んでいる。津波避難タワーの完成と匝瑛市を会場として開催される第 38 回九都県市合同防災訓練への参加を契機として、これまでの活動から課題としてきた事態へ対応すべく「共興地区防災計画」を策定するとともに、災害対策資材を充実する。</p>
3	史跡飯高檀林跡を守る会	2	史跡飯高檀林跡を守る会	<p>当該会は、千葉県指定史跡飯高檀林跡を保護することを目的に昭和 51 年 2 月に設立され、会員によって史跡の保存活動に取り組んできた。</p> <p>このたび、境内周辺の急こう配の杉林に竹が広範囲に繁茂し、大小の杉の成育に影響をきたしているため、会員だけでなく、飯高地区全域に協力を呼びかけ、地域を挙げて、竹の伐採、檀林の環境保全に取り組む。</p>

平成30年度匝瑛市市民提案型事業実績

No.	市民提案型事業名	事業区分	提案団体	事業概要
1	平成30年度地域活性化企画 COLORS (カラース) ～みんなの遊び場～	2	カラース実行委員会	<p>「自分たちが住みたい街、住んでいく街は自分たちで創る」「自分の住んでいる街をもっと元気に楽しい場所にしたい」という想いのもと、匝瑛市の住民に、地元への愛着を高めていただき、街の賑わいづくりに貢献する。また、イベントを実施することで地域の個性豊かな取組を多種多様な団体が共有し、人的交流を持つなかで、市内の個人・団体が市外の方との新規事業を生み地域活性化を図り、来場者などには匝瑛市のPRを行うことを目的とする。</p>
2	親子で野菜づくり体験事業	1	つくしの会	<p>親子で野菜など苗植えから収穫、また収穫した物を食するまでの農業体験を行い、食や農の理解や、郷土愛を通じた食育推進を目指す。</p> <p>また、第2市民農園「ふれあい農園のさか」の利用者募集や農園の管理を、産業振興課、市民活動サポートセンター、匝瑛市民協働まちづくりの会と連携し協働で実施する。</p>

3	共興地区を守る会 地域防災力強化事業	2	共興地区を守る会	<p>当該会は、平成29年度匝瑳市市民提案型事業採択団体であり、事業の振り返りをした中で新たに見出された課題として、①津波避難路・通学路の安全確認と整備。②安全・安心の確保を目的とした要救護者見守り台帳の整備、見守り活動の実施。③ハザードマップを活用し、避難路の安全性・状況の確認できる地区防災計画の完成。以上3点を中心に更なる地域防災力の強化に取り組み、地域住民の安全・安心を確保する。</p>
4	八小クリーン&フラワー 大作戦	4	匝瑳市立 八日市場小学校	<p>匝瑳市が、心しみ癒される町となるよう、八日市場図書館・公民館、八日市場幼稚園に育てた花を設置・管理し景観の美化を図る。花植えや栽培にあたっては、専門知識を有する旭農業高校と協働で行い、管理方法などを学ぶことにより世代間の交流が生まれる。自分達がたてた計画に、普段関わることのない方との交流が生まれることで様々な課題が見つかり、解決する過程を経験することで次世代の担い手として自覚を育む。</p>
5	劇団オレンジの会 活動充実事業	1	劇団オレンジの会	<p>匝瑳市が取り組む「ジュニアサポーター養成講座」に協力し、寸劇を通じて、市内小中学生、市民へ啓発活動を行い、認知症についての正しい理解を図ることを目的とする。</p> <p>劇団員はボランティアとして市と協働して認知症高齢者やその家族を見守り、支え合う地域づくりの推進を図る。</p>

令和元年度匝瑳市市民提案型事業実績

No.	市民提案型事業名	事業区分	提案者		事業概要	結果
			団体名	代表者氏名		
1	八小クリーンアンド フラワー大作戦2	4	匝瑳市立 八日市場小学校	有田 光	匝瑳市が、心しみ癒される町となるよう、昨年度に引き続き八日市場図書館・公民館、八日市場幼稚園、新たに八日市場保育所、敬愛大学八日市場高等学校に育てた花を設置・管理するとともに、9月、10月と立て続けに発生した台風により、天神山公園などに散乱した落ち葉拾いを行い景観の美化を図る。花植えや栽培にあたっては、専門知識を有する旭農業高校と協働で行い、管理方法などを学ぶことにより世代間の交流が生まれる。自分達がたてた計画に、普段関わることのない方との交流が生まれることで様々な課題が見つかり、解決する過程を経験することで次世代の担い手として自覚を育む。	採択